

令和4年度 立科中学校グランドデザイン

立科町「生きる力を育む立科教育の推進」



学校教育目標 : 健康で粘り強い心と身体 (強く) 深く確かな知識 (明るく) 思いやりのある美しい心 (温かく)

《願う生徒像》

- 1 健康な体づくりをめざして心身を鍛えるとともに、自己の目あてを実現するために、やる気をもって粘り強く取り組もうとする生徒 (強)
- 2 「生きる力」を身につけるために、社会の変化に対応できる柔軟な思考力と豊かな創造性を培いながら、主体的に学び、自己の考えを的確に表現することができる生徒 (明)
- 3 人権感覚を高め、支え合って生活することの喜びと生きることの尊さを感じられる豊かな心情をもつ生徒 (温)

《合い言葉》

学びの自立

全校研究テーマ 「生徒が主体的・対話的に学習に取り組み、力のつく授業づくり」
～ 生徒の探求心をくすぐる授業展開 ～

《4年度の重点となる教育活動》

重点1 「友や先生との対話や ICT を活用することで、生徒が主体的に学び、物事を深く追究し、思考を深める授業」

- 生徒が必要感を持ち、意欲的に取り組める学習課題の設定と振り返りの充実
- 対話的な学習を通してのお互いが学び合う授業づくり、「生徒に学びを委ねる」場の設定
- 学習の理解を深めるために、ツール(文具)としての ICT 機器(タブレット等)の日常的な活用
- 自らの学びが確認できる「自学ノート」の充実
- 学年職員による道徳学習の充実
- 小中高の連携した学び、「立科教育」の推進

重点2 「地域と協働して生徒の主体性を育てる活動」

- 地域の方に学び、その成果を地域に発信する「楽学講座」
- 地域のフィールドワーク、地域の企業での職業体験学習、福祉施設での福祉体験等、地域に学ぶ「総合的な学習の時間」の推進
- 地域の指導員及び保護者との連携を図った地域と歩む「部活動」の運営
- 町の社会福祉協議会と連携したボランティア活動の推進

重点3 「仲間とともに自分らしく生活する生徒の育成」

- 夢を実現していくために、自他の考えを認め、高め合っていく生徒の育成(職業調べ・高校調べ等を通しての進路決定)
- 自他の生命を尊び、多様性を理解し受け入れる性に関する保健指導の充実
- お互いのよさを認め合える学級活動
- 職員の人権意識を高めるための保小中高合同の人権研修

◎ 「自分らしい生き方」の実現に向けて、必要な力を教育活動全体で育むキャリア教育の推進

学校目標の具現に向けた私たち(職員)の決意

- ・生徒とともに創造する授業を目指します。 ・生徒の思い・願い・困り感を受け止め、生徒に寄り添った支援を行います。(生徒理解の充実)
- ・同僚性を生かした職員研修(授業力向上研修、非違行為防止研修等)を充実します。
- ・「立科町コミュニティスクール」と連携し、地域と協働してよりよい学校づくりに努めます。
- ・教師自らが示範する教師集団になります。(生徒とともに清掃、授業開始前の移動、相手意識のある言動等)